

2020年(令和2年)5月9日(土)

閑 業 斤 日 月 享

安息の一杯 日本酒で

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、外出自粛など閉塞感(はいそく)が漂う生活にひとときの安らぎを感じてもらおうと、飛騨地方の酒蔵や酒店が工夫を凝らしている。新型コロナウイルス終息を願った酒を仕立てたり、幻とされる限定酒の通信販売を始めたりして、自粛に耐える家庭を後押しする。

新型
コロナ

終息を願い／幻の酒通販で

@ 飛騨・高山

創業150年の老舗・渡辺酒造店(飛騨市)は「#疫病終息祈願酒」を販売す

る。税別1500円の酒(300ミリットル)を送料(全国一律1千円)だけの負担で送る。「陣中見舞い」として企画した。限定

1千本で淡麗辛口。担当者は「終息後、みんな笑顔で乾杯できる日のために、送っています」と話す。申し込みは同店(0120・3



「#疫病終息祈願酒」を販売する渡辺酒造店の渡辺久憲社長＝飛騨市古川町